

## 新人研修

平成 28 年 10 月 18 日 (火)

看取りの看護、6ヶ月フォローアップ研修が行われました。

看取りの看護では、緩和ケア認定看護師より臨終時の看護師の役割、家族、患者の心理とその援助についてロールプレイングをまじえた研修を行い、その後緩和ケア、エンゼルケア委員より、臨終を迎えた患者や家族の看護を学びました。また、6ヶ月フォローアップ研修では困ったこと、ヒヤリ・ハット事例を話し合いました。

10月18日(火) 新人研修  
8:30 オリエンテーション開会の挨拶  
8:30 ~12:15 緩和ケアを受ける患者の理解 緩和ケア認定看護師 岩井 久代  
12:15 ~13:00 昼休憩  
13:00 臨終を迎えた患者の看護 緩和ケア委員会 河野 純子看護主査  
~14:00  
14:00 6ヶ月フォローアップ研修  
~16:30  
16:30 記録と反省会  
~17:00  
17:00 閉会



<h2 style="color: orange;">Aチーム</h2> <p>森 拓也 天野 晴香 小坂田 美香 原田 祥帆 枝澤 幸季 林 葉子</p>	<h2 style="color: pink;">ヒヤリ・ハット</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4本冊を使用中の患者の冊をつけ忘れていた。</li> <li>・シリンジポンプ、輸液ポンプの使い方でヒヤリ...</li> <li>・針刺し事故 未遂</li> <li>・血圧・採血(禁)の腕で <del>ヒヤリ</del> 実施しようになった。</li> <li>・哺育器の窓を閉め忘れそうになった。</li> </ul>	<h2 style="color: red;">対策</h2> <p>1つ1つ意識して確認する</p> 	<h2 style="color: purple;">困ったこと</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜勤帯のラウンドの時間の使い方</li> <li>・時間指定のこと(薬、注射)を忘れてしまう(タイマーを付けて防止)</li> <li>・電話の対応</li> <li>・言葉づかい</li> <li>・出来ていることは認めてほしい</li> </ul>
--	--	---	--



<h2 style="color: green;">Bチーム</h2> <p>久我 珠世 渡部 侑子 高井 克也 岩佐 沙奈 三瀬川 果穂子</p>	<h2 style="color: orange;">振り返り</h2> <p>〈困ったこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手続き、事務的なことが分からない(事務、手帳、医療費など)</li> <li>・持続点滴の方の交換日を忘れてしまう。</li> <li>・受け持ち以外の患者が急変時どうすればいいが分からない(自分の仕事じゃないといけなけれど...)</li> <li>・転院ケリの書き方に悩む。</li> <li>・焦ってしまう点滴が入らない</li> </ul>	<h2 style="color: orange;">ヒヤリ・ハット</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラシックスAの指示であったがIA引いて先輩に確認してもらった時気がいい。</li> <li>・輸液ポンプの積算量クリア忘れ。</li> <li>・OP出しの時、確認し忘れ 違う人の点滴筒を持って行ってしまった。</li> </ul> <p>よくある場面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急変時</li> <li>・時間に追われている時</li> <li>・初めて自分がいる時</li> </ul>	<h2 style="color: red;">嬉しかったこと</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先輩に「成長したね。」と言われた</li> <li>・Drに指示される前に準備していたことと手帳がスムーズにいった</li> <li>・患者さんに「あんなに点滴が欲しい」と言われ「痛いからいいよ」と言ってもらった</li> </ul>
--	--	--	--



## 感想

- ・緩和ケアを受けられる患者家族についてのコミュニケーション方法のロールプレイは貴重な体験だった。
- ・患者の心理を理解し寄り添ったケアを行いたいと考えた。
- ・緩和ケア、臨終を迎える患者とのコミュニケーションは想像以上に難しく考えさせられた。
- ・沈黙も一つの大切な「間」なんだと感じた。
- ・患者家族を安心させるため、また、自分が自信をもって患者家族と接するために勉強し知識を豊富に持っている必要があると思った。
- ・知識があることで患者に選択肢を増やすことができると思った。
- ・今まで緩和ケアやエンゼルケアに携わったことがなくコミュニケーションや説明についての難しさを学んだ。
- ・緩和ケアを受ける患者への対応は患者共通の対応にもなり得ると思った。
- ・フォローアップ研修では同期と話ししてリフレッシュできた。
- ・フォローアップ研修を通してみんなの体験談を聞き注意しようと思った点や話す場を設けてもらって良かった。

多くの学びがあり、いい研修ができたようです。お疲れ様でした。

次回はがん化学療法・呼吸器の取り扱い、事例検討・リフレッシュ研修です！